【市長への手紙】令和7年7月受付分

※手紙及び回答の要旨(一部)を掲載しています。

「小糸地区の子どもの遊び場について」

意見

少子化で小糸小と中小学校が合併し、小糸小が廃校になり数年が経 ちました。昔は学校が友達との待ち合わせ場所で、学校を中心に遊ん でいて、携帯がなくてもどこで遊んでいるか分かる、安心して遊びに 行ける、遊びに行かせてあげられた時代でした

しかし、旧小糸小は廃校になり公園などの遊び場がまったくなく、子どもたちを安心して送り出す事も、行く事もできません。中地区は現小糸小や公民館、公園などがあり子ども同士の交流がありますが、小糸地区にはないため、益々子育てがしにくい地区になっていると思います。

自然がたくさんあり子どもたちにとっていい環境ですが、もう少し 安心安全に遊べる過ごしやすい地区にしてもらえたら子育て世代が 地元に戻って来やすいと思います。

回答

全国的に人口減少や高齢化が進むなか、本市においても将来的な人口や税収の減少が見込まれており、老朽化した施設を全て更新するには課題も多い状況です。

このような背景のもと、市では令和4年度に策定した君津市総合計画において、市内各地区に学習、防災、行政サービスなど、生活に必要な機能を集約していく地域を設けることとし、小糸地域においては、現小糸小学校周辺をそうした地域の拠点としていく方向性をお示ししております。

それと共に、当初の役割を終えた空き公共施設は、民間の活力により、地域の賑わいづくりに活用することとし、旧小糸小学校についても、令和7年6月に利活用を図る民間事業者を決定したところです。 当該事業者からは、地域とも連携したいとの意向を示されていることから、地域住民の校庭使用などについて、今後、協議していきたいと考えております。

また、本市の基幹公園である内みのわ運動公園のリニューアルを計画しており、君津地区以外にお住まいの子育て中の皆様も足を運びたくなる魅力的な公園となるよう、充実した子どもたちの遊び場の整備などに取り組んでまいります。

いただいたご意見も参考とさせていただきながら、引き続き市全体で住環境整備や子育て家庭への支援体制の充実などを図り、子育て世代の方々が「住みたい」、「住み続けたい」と思えるまちづくりに取り組んでまいります。

担当課 企画政策部 政策推進課 0439-56-1568 健康こども部 こども政策課 0439-56-1128